

## シンポジウム（WEB開催）

### 「新型コロナウイルス感染症の現状と空気調和・衛生工学からの対策」

#### 主旨

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、2019年12月に中国武漢市において初めて確認された。2020年1月7日にはその病原体が新種のコロナウイルス（2019-nCoV）と特定され、遺伝子も同定された。2020年1月30日に世界保健機関（WHO, World Health Organization）は、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」と警告した。同年2月11日にWHOはこのウイルスによって引き起こされる疾患名をCOVID-19と命名し、国際ウイルス命名委員会はコロナウイルス名をSevere Acute Respiratory Syndrome Coronavirus 2（SARS-CoV-2）と決定した。その後、WHOは世界的な感染拡大と重症度の実態を踏まえ2020年3月11日にパンデミック（世界的な大流行）の宣言を行った。ワクチン接種は開始されたが、世界の累積感染者数は、1億7千万人以上、死者350万人以上になっている。COVID-19は1年半以上に亘って猛威を振るい続けている。

これらを背景に本会は2020年5月15日に「新型コロナウイルス対策特別委員会」を設置した。これまで国内・海外の情報を収集し、学会ホームページを通じて積極的に発信をしてきた。また、これまでの活動成果の一部を学会誌5月号、6月号の特集として刊行した。

本シンポジウムでは、学会誌特集の執筆委員にそれぞれの内容について、その後の情報も加えて頂いてシンポジウムを行うこととした。本シンポジウムは会員以外の皆様にも公開し、新型コロナウイルス感染症対策に広く貢献できるように企画した。幅広く、活発な議論が行われることを期待する。

主催 空気調和・衛生工学会 特別委員会 新型コロナウイルス対策特別委員会

開催日 令和3年7月12日（月） 13:30～16:40（受付13:00～）

開催方法 ウェビナーを利用したオンライン講演

定員 300名

参加費 無料

申し込み方法 以下のリンクをクリックしてお申込ください。

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_MoNo\\_E5oSB2uh7xot0TQfw](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_MoNo_E5oSB2uh7xot0TQfw)

#### ■プログラム

司会：鍵直樹（東京工業大学）、副司会：山本佳嗣（東京工芸大学）

13:30-13:35 主旨説明 柳 宇（特別委員会委員長、工学院大学）

#### 【第1部】

13:35-13:55 新型コロナウイルス感染症に関する国内外の動向 田辺新一（早稲田大学）

13:55-14:15 我が国における新型コロナウイルス感染症に対する建築環境対策 林基哉（北海道大学）

14:15-14:35 他学会と協会の取り組み 金 勲 (国立保健医療科学院)

休憩 14:35-14:45

**【第2部】**

14:45-15:05 新型コロナ対策として換気量はどうやって決めるべきか？ 倉淵隆 (本会副会長、東京理科大学)

15:05-15:25 自然換気と感染リスク評価 山中俊夫 (大阪大学)

15:25-15:45 集団感染事例から学ぶ 尾方壮行 (東京都立大学)

15:45-16:05 トイレ空間におけるCOVID-19の感染リスク防止に向けた研究動向と課題  
大塚雅之 (本会会長、関東学院大学)

**【質疑・討論】 16:05-16:40**

コーディネーター：小瀬博之 (東洋大学)

**【まとめ】 16:40-16:50**

大塚雅之 (前掲)